

(1) 研究の概要

① 本研究を必要とする社会的背景と本研究の目的、目標について記載して下さい。

(注) 目的：何の為にこの研究を行うのか記入。

目標：研究が貢献できる最終製品や仕組み等、現時点で考えられる姿を具体的に例示。

1. 研究の背景

※本申請において、研究を必要とする社会的背景・現状の進捗状況・予備実験の有無等を記入してください。

2. 研究の目的

※なぜこの研究に取り組むのか・研究成果が社会にどのように活用されるのか等を簡潔に記入してください。また、類似研究に対する独創性・優位性も記入してください。

3. 研究の目標(本助成期間終了時の達成目標及び研究の最終的な目標を具体的に記述)

※本助成期間終了時(2年以内)の到達目標、研究の最終的な到達目標を、定量的な数値(実験データ)及び製品・仕組み等現状考えられる姿により具体的に記入してください。

② 本研究の目標達成のための課題とそれへのブレークスルーポイント及びそのための手法について、どこに独創性があるかを具体的に記述のうえ、研究方法、研究計画、研究体制・分担について記載して下さい。

(注) 専門用語を使用する際は、その説明を加えて下さい。

1. 目標達成のための課題

※本助成期間(2年以内)の目標の達成・最終目標の達成と段階に分けて課題を記入してください。(本助成期間=研究期間である研究は分けなくて結構です)

2. 課題を解決するための手法・研究方法

※課題解決の手法・研究方法を記入。

3. 研究計画

※目標達成の為の計画を時系列で記載ください。(助成決定後の進捗確認の基礎となります)

4. 研究体制・分担

※研究体制・役割分担を記入してください。(企業の果たす役割をわかりやすく)

5. スケジュール(別添ください)

6. その他(専門用語の解説等)

※専門用語を使用する場合は解説をお願いします。(できるだけわかりやすい言葉をお願いします)

③ 事業化・製品化の見通しを具体的に記載して下さい。

事業化・製品化の見通し

※事業化・製品化までの道筋を記入してください。（コスト、市場規模、製造元・販売業者等）

④ 本研究で得られる成果、その北陸地域への貢献（技術移転、人材育成効果、雇用創出効果等）を具体的に記載して下さい。

1. 本研究で得られる成果

※本助成期間研究で得られる成果を記入してください。

2. 北陸地域への貢献

（技術移転、人材育成効果、雇用創出効果等）

※地域への技術貢献や産業への波及効果を記入してください。

(2) 研究費内訳表 研究テーマ①～④の場合

◇[収入の部]

(単位:千円)

項 目	金 額	摘 要
1. 助成金要望額		
2. 自己負担分		
(会 社)		
(大 学 等)		
合 計		助成金要望額の比率 %

◇[支出の部]

経 費 区 分	種 別	数 量	単 位	単価(円)	合 計	備 考
1. 設備費						
(1)機械装置						
(2)備 品						
(3)構築物費						
小 計						%
2. 材料費その他						
(1)原 材 料 費						
(2)実験用消耗品費						
(3)外 注 加 工 費						
(4)事務用消耗品費						
(5)図 書 購 入 費						
(6)旅 費						
(7)そ の 他						
小 計						%
合 計						%

(注1) 種別欄:機械装置名、原材料名等それぞれの品名及び出張先等を記載。

(注2) 単位欄:それぞれの物の算出単位をいい、個、kg、缶、台等を記載。

(注3) 備考欄:経費区分毎に研究費に占める比率を記載。

(注4) 設備費:機械装置等の占める割合が、研究費の50%を超えないこと。

(注5) 設備費:購入、製造、若しくは試作、改良、借用、又は修繕の区分を備考欄に記載。

(注6) 備 品:20万円以上の物品。

(注7) 旅 費:研究打ち合わせ、指導を遂行するために必要と認められるものに限る。

(2) 研究費内訳表 研究テーマ⑤の場合

◇[収入の部]

(単位:千円)

項 目	金 額	摘 要
1. 助成金要望額		
2. 自己負担分		
(会 社)		
(大 学 等)		
合 計		助成金要望額の比率 %

◇[支出の部]

経 費 区 分	種 別	数 量	単 位	単価(円)	合 計	備 考
1. 設備費						
(1)機械装置						
(2)備 品						
(3)構築物費						
小 計						%
2. 材料費その他						
(1)調 査 費						
(2)試験運用費						
(3)フィールドテスト						
(4)事務用消耗品費						
(5)図書購入費						
(6)旅 費						
(7)そ の 他						
小 計						%
合 計						%

(注1) 種別欄:機械装置名、原材料名等それぞれの品名及び出張先等を記載。

(注2) 単位欄:それぞれの物の算出単位をいい、個、kg、缶、台等を記載。

(注3) 備考欄:経費区分毎に研究費に占める比率を記載。

(注4) 設備費:機械装置等の占める割合が、研究費の50%を超えないこと。

(注5) 設備費:購入、製造、若しくは試作、改良、借用、又は修繕の区分を備考欄に記載。

(注6) 備 品:20万円以上の物品。

(注7) 旅 費:研究打ち合わせ、指導を遂行するために必要と認められるものに限る。